



前期学校評価の結果とその後の取組

保護者の皆様には、学校評価アンケートに御協力いただきありがとうございました。アンケートは、子供たち、教職員のアンケート結果と併せて集計し、今後に活かせるよう、十分に検証し、よりよい教育活動に向けて現在話し合いながら進めています。評価の高かった項目は、本校のよさと捉え、より伸ばすことができるようにしていきます。評価の低かった項目は、学校が特に力を入れて取り組んでいくこととしてまとめましたので、御覧ください。

☆保護者の方々から、子供たちのよさや成長を認め、褒めてくださる御意見が多数ありました。また、学校に対しての温かい言葉やよりよい学校にしていくための御意見や御要望もいただき、どれもありがたく受け止めています。いただいた御意見等はよりよい学校作りのために生かします。

【一部を紹介します。】

- 1年生の頃は恥ずかしがってあいさつもなかなかできませんでしたが、高学年のお兄さんお姉さんたちを見て、同じように挨拶ができるようになり日々良い影響を受けて成長しているなど感じています。
- 運動会では上級生の応援や楽しさが、全体を盛り上げ下級生の良い見本になったと思います。それは日頃のお友達や先生との積み重ねや雰囲気からも作られると思います。
- 運動会を観に行った際に児童が少ないからなのかわかりませんが、学年関係なく仲が良いと感じました。今の時代か、相手に対して興味がない子を見かけたりするので寂しいと思っていましたが、ちゃんと応援してくれたり、2年生がダンスしているときに一緒にダンスしている他の学年の児童さんもいらっしゃって凄く嬉しい気持ちになりました。
- 運動会等で高学年が一生懸命に準備や進行等している姿に素敵だなと思いました。
- 放課後も友達と宿題をしたり、学年関係なく遊んだりする雰囲気が良いと感じました。
- 高学年の子たちが、低学年の子たちをよくみている。
- 放課後に同年代～高学年まで男女関係なくまとまって遊んだり、上の子供たちが低学年の事をみってくれたり、いろいろ教えてくれたりのびのびした雰囲気です。
- 知らない子でも、会うと必ず挨拶をしてくれて嬉しいです。
- 地域とのつながりが強いことが理由だと思いますが、保護者と児童が気軽に接せられる良い環境が整っている様に感じられます。子供が地域の方との交流があり、安心して子育てできる所が良い所で、積極的に挨拶している所を見ると成長も感じます
- みんな穏やかで仲が良いと思います。
- 横断歩道を渡り終えた後、止まってくれた車に一礼して行く小学生を時々見かけます。とてもしっかりしているなど感心しました。





1 「考える花」について

今年度は、「主体的に学ぶ子」「豊かに対話し学びを深める子」を目指し、授業に取り組んでいます。アンケートから、子供たちは、自分の課題解決に向けて進んで取り組んだり、自分の考えと比べながら聴いたり、友達に自分の考えを伝えたり、友達の考えを生かしたりしていることが伺えました。

〈結果を受けての取組〉

- ・ 課題を自分事として捉え、主体的に授業に取り組むことができるよう、引き続き、授業の導入や課題設定、発問の工夫をし、子供と共に授業を作っていきます。
- ・ 授業を中心に、それ以外の活動でも、対話活動をより充実させ、「話す・聴く」基礎につなげています。「話し方・聞き方ピラミッド」の活用やフリートークの時間の設定等、学府で共通して取り組んでいることもよりよく継続していくようにします。
- ・ 授業では、振り返りの時間を設け、子供自身が自分の学びを実感できるようにしています。



2 「なかよしの花」について

今年度は、「友達との関わりを通して、自分や友達の良さに気付き、伝える子」「相手を思うあいさつや言葉遣いができる子」を目指して指導しています。アンケートから、子供たちは、相手を思うあいさつや言葉遣いをしていると肯定的に答えた児童が多くいました。また、様々な活動の中で、自分や友達のよさも見つけ、伝えられているようで嬉しいです。あいさつや言葉遣いについては、子供と保護者、教員の評価に違いがあり、さらに伸ばしていける部分という見方もありました。

〈結果を受けての取組〉

- ・ 地域の方やPTAの方にも御協力いただいている「あいさつ運動」を中心にあいさつの手本を示したり、あいさつのよかった子を称揚して広めたりしています。教員自身も、あいさつのよい手本となるようにしていきます。今年度は、中学生とのリモートでのあいさつ運動も実施しています。豊岡北小の良さ、伝統となるようにさらに伸ばしていけるような取組を考えています。
- ・ 各学級の帰りの会や学習の振り返りの時間を使って、自分や友達のよさ、一日のよかったことを見つける活動をしています。学校全体で、見つけたよさを書いて掲示したり、昼の放送で紹介したりして、よいことの輪を広げています。



3 「きたえる花」について

今年度は、「進んで運動に取り組むたくましい子」「何事もプラス思考で捉えるしなやかな子」を目指して指導しています。アンケートから、体育などのいろいろな活動を最後まで取り組んだり、進んで運動や外遊びに取り組んだりしている、ルールを守り、安全に気を付けて登下校していると答える児童が多くいました。今年度も各クラスで体力アップコンテストに挑戦しています。目標に向かって頑張っている姿も見受けられます。最後まで粘り強く取り組もうとする姿については、保護者の評価との差が見られ、学校と家庭での様子の違いがあるとも捉えられ、もっと伸ばしたい面だと感じました。

〈結果を受けての取組〉

- ・ 全校で取り組んでいる県の「体力アップコンテスト」を中心に、目標に向かって粘り強く取り組む気持ちや姿勢を大切にしていきます。
- ・ 困難なことにも立ち向かうたくましい心、レジリエンスを高められるよう、スクールカウンセラーのお話やお便りを活用し、学府でも取り組んでいきます。

※学校評価の結果については、学校運営協議会委員の方々にも報告し、御意見をいただいています。

※御意見に対して、学校だより「大いちょう」でも、随時回答させていただきます。